

第一回の授業

最初の授業だったので、準備では、何をしたらいいかわからなかった。そして、本番はすごく緊張して、準備したことをうまく伝えなかったことがたくさんあった。

授業の準備での戸惑い：

- ① ロールプレーのテーマに導くウォーミングアップを思いつかなかった。
- ② 学生たちのレベルを把握していなかったため、どのような言葉が難しく説明しな
いといけないのかが分からなかった
- ③ ロールカードに書いてある状況を把握してもらえるようにするには、どういう風に
説明したらいいかが難しかった。
- ④ どのような教材を作ればいいのか分からなかった。

本番の授業戸惑い：

- ① ユニット3のウォーミングアップで、教科書に書いてあったものをそのまま学生に
読んでもらった。実際に読んでもらうと、いかに長いかに気付いた。そして、私たち
と同じようにスムーズに読むことが難しく、発音で精いっぱいだったので、内容はあ
まり頭に入っていなかったと感じた。
- ② 「今まで勘違いしたことがありますか」と質問しましたが、二人とも「ないです。」
という答が返ってきて、会話が思ったように続かなかった。
- ③ ロールプレーで準備した表現を一つずつ黒板に書くのにすごく時間がかかった。

反省と先生の指導：

- ① 今回のウォーミングアップに関して、その状況を説明する長文を読ませるのではな
く、その状況を演じたほうがいい、そしてジェスチャーや表情などの非言語的な言葉
を使ってよりよく理解してもらえる。
- ② 言葉の意味をどれくらい分かっているかを確認するため、学生さんに説明してもら
うことによって、把握できるようになる。
- ③ ロールプレーで使う表現のように、絶対に使うものを授業前に準備することが大切。
- ④ 学生の話を引き張りだすために、先に自分の話をする。
- ⑤ ロールプレーで使う言葉を教えた後、一緒に読んでもらうことによって、頭に残って
その後も使えるようになる。
- ⑥ ストレートに教えるよりも、「この時どういうふうに言うと思いますか」と質問して、
学生たちに考えさせるほうが頭に残る。
- ⑦ 私は黒板に向かって話す癖がある。

反省を踏まえて、これからの授業：

- ① ウォーミングアップでもっとわかりやすく説明できるように頑張りたい。
授業の初めにするので、もっと面白くて興味を引くような内容をつくりたい。
- ② 難しい言葉を理解しているかどうかを確認するのに、「〇〇はどんな意味ですか」と
質問したい。そして、はっきりと理解していなかった場合は説明する。うまく説明で

きるように授業前に準備し、難しい言葉を簡単な言葉やジェスチャーで伝えられるスキルを身につけたい。

- ③授業で使うものを事前に準備し、授業をスムーズに進めていきたい。
- ④いきなり教えるのではなく、先に学生さんに考えてもらいたい。
- ⑤ロールプレーで使う言葉を練習するため、学生さんに読んでもらいたい。
- ⑥黒板に向かって話さないように意識して授業をしたい。

第二回の授業

第一回目と比べて、緊張していなかった。戸惑いはあったが、前回よりスムーズになったと思嬉しかった。

準備の戸惑い：

- ①ヤマの数を聞き取る問題で、ヤマ二つの文をヤマ三つにして言うのが難しかった。
- ②練習する前の説明を理解させる方法を考え出すことが難しかった。

授業での戸惑い：

- ①CDの後について読むと正しく読めるのだが、自分で読むと少し変になることがある。そのどこが変なのかを聞き取ることが難しかった。
- ②わかりにくい説明文を理解させることができなかった。
- ③プレーヤーをうまく使えなかった。

準備と本番の授業で進歩したこと：

- ①教材の準備をしたので、慌てて黒板に書かずに、スムーズに説明ができた。(アクセントの位置をわかりやすく見せることができた。)
- ②文のヤマの数を変えて、一つずつ練習をしたので、学生たちにヤマの違いを聞き取ってもらうことができた。(前回の発音を担当するメンバーの反省により)
- ③難しい発音があるとき、CDを繰り返して聞かせることによって、気付かなかったことに気付いてもらえた。
- ④問題文(○×など)の説明が、例を挙げることによってうまくできた。

反省と先生のアドバイスを踏まえて、これからの授業：

- ①イントネーションが難しい言葉では、○—○—○—○を使って、上がり下がりをわかりやすく説明したい。
- ②明るい雰囲気です授業をしたい。
- ③プレーヤーをスムーズに使えるように練習したい。

第三回の授業

準備で難しかったこと：

- ①今回のテーマ(結婚について)で使う言葉は主に人柄をあらわす表現で、写真で説明できなくて難しかった。

- ②文法の説明が難しかった。
- ③今回のロールプレーでは、学生たちにアドバイスを言ってもらおうことになっているため、セリフの準備が大変だった。

授業での戸惑い：

- ①黒板に貼る紙を順番に置かなかったため、探すのが大変だった。
- ②ロールプレーのアドバイスが難しく、多く話してもらえなかった。

準備と本番の授業で進歩したこと：

- ①ウォーミングアップは教科書通りにせず、自分で考えたものを準備してきた。学生たちはそれについて興味を示していた。
- ②フィードバックは最初の授業よりスムーズにできた。以前より学生たちの誤りに敏感になったと思嬉しかっ。
- ③ふさわしい言葉を教える前に、先に学生たちに質問するようになった。
- ④教えるだけでなく、習った文を練習させた。
- ⑤学生とコンタクトを取りながら授業することができた。
- ⑥板書が以前よりきれいになった。
- ⑦授業中でどういうものがあったら教えやすいかを自分で考えられるようになった。
- ⑧意識して、声を大きく、明るい雰囲気を作った。

反省と先生のアドバイスを踏まえて、これからの授業：

- ①学生たちにたくさん話してもらうように、どんどん質問していきたい。
- ②ロールプレーがうまくできるようにするには、役の分担も考えてさせたいと思う。
- ③ノートをとる時間を忘れずにあげたい。
- ④自分の説明で分かっているかどうかを確認するため、質問をしてあげたい。
- ⑤準備した教材を順番において、もっと使いやすいように工夫したい。

この授業で、自分が実際に行った三回の授業と他の人の授業ビデオでいろいろ学ぶことができた。前期に学んだことを後期の実習に活かしていきたいと考えている。